

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センターに
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年12月19日

「日本食道学会拡大内視鏡バレット食道癌分類の簡素化に関する多施設共同前向き画像
評価試験」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、横浜市立大学附属市民総合医療センター病
院長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に
関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	外 F241200025	
研究課題名	日本食道学会拡大内視鏡バレット食道癌分類の簡素化に関する多施設共同前向き画像評価試験	
所属(診療科等)	消化器病センター 内科、内視鏡部	
研究責任者(職名)	小林亮介 (助教)	
研究実施期間	研究機関の長による許可日(2024年12月19日)～2028年12月31日	
研究の意義、目的	バレット食道・食道癌に関する新しい拡大内視鏡分類の有用性を検証する目的として実施する臨床研究です。本研究は、バレット食道癌の早期診断と治療に寄与し、患者さんの予後を改善することを目指しています。	
対象となる方	2024年11月1日から2027年12月31日の期間に信州大学と共同研究機関でバレット食道・食道癌について内視鏡検査・治療を受けられた方	
利用する診療記録/画像・組織情報	診断名、年齢、性別、内視鏡画像、組織標本写真など	
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	電子的配信により提供を受けます	
研究方法	上記の期間中に撮影された内視鏡画像と病理組織所見を用い、新しい拡大内視鏡分類を用いて腫瘍・非腫瘍の診断を別の医師が行い、新しい分類の有用性を検証します。	
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	都立駒込病院 大阪国際がんセンター 広島大学病院 佐久医療センター 国立がん研究センター東病院 東北大学 横浜市立大学附属市民総合医療センター 獨協医科大学 島根大学 長岡赤十字病院	飯塚敏郎 石原立 ト部祐司 小山恒男 門田智裕 小池智幸 小林亮介 郷田憲一 柴垣広太郎 竹内学

	静岡がんセンター がん研究会有明病院	吉田将雄 由雄敏之
研究代表者	大阪国際がんセンター 消化管内科 石原 立 信州大学 消化器内科 岩谷勇吾	
問い合わせ先	横浜市立大学附属市民総合医療センター 氏名(所属): 小林 亮介 (消化器病センター) 電話:045-261-5656(代表)	

既存の診療記録や内視鏡画像、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。